

第3回高校生ロボットシステムインテグレーション競技会 サポーター企業募集要領

本競技会は全国の高校生を対象とし、モノづくり現場の自動化を担うロボットシステムインテグレータ人材の創出を目的として開催する。

参加チーム校は、2024年4月から8ヵ月程度かけて、ロボットシステムインテグレーションの知識や技術を学びながら、ロボットや周辺機器を活用し、モノづくりを自動化する競技課題に取り組む。また、12月に開催される競技会に参加し、競技課題の実演やプレゼンテーションなどを行う。

ロボットシステムインテグレータ企業は、参加チームの上記取組を支援する。

1. 競技会名

第3回高校生ロボットシステムインテグレーション競技会

2. 主催

高校生ロボットシステムインテグレーション競技会実行委員会（予定）

（事務局：愛知県経済産業局産業部産業振興課）

3. 競技会の日程、場所

日程：2024年12月14日（土）及び15日（日）

ロボットシステム調整日：2024年12月13日（金）

一般公開日：2024年12月14日（土）、15日（日）

場所：愛知県国際展示場（Aichi Sky Expo）

4. 開催部門

参加チーム校は、①又は②の部門に参加する。

①メーカー部門

デンソーウェーブ部門、ファナック部門、FUJI部門、三菱電機部門

②オープン部門

なお、ロボットの貸与と競技課題については以下のとおりとする。

| | ロボットの貸与 | 競技課題 |
|--------|---------------------------------|----------------|
| メーカー部門 | 県から貸与（デンソーウェーブ、ファナック、FUJI、三菱電機） | ロボットごとに定める競技課題 |
| オープン部門 | 各校保有のロボットを使用 | 各校で設定 |

5. サポート内容

(1) ロボットシステムの調整・搬送

担当する参加チームのロボットシステムの動作確認や高校、競技会へのロボットシステムの搬送及び設置などを行う。

① ロボットシステムの動作確認及び調整

2024年4月下旬までに、担当する参加チームが取り組む部門のロボットシステムを、競技課題に取り組むことができる状態まで組み上げ、調整を行うこと。

② ロボットシステムの搬送及び設置

高校、競技会会場への搬送及び設置を行うこと。

2024年4月上中旬 システム保管場所からサポーター企業へシステムを搬送し、調整を実施

4月下旬 参加チームの高校へシステムを搬送し設置

12月上旬 高校からシステムを搬出

12月13日 競技会会場へシステムを搬入し設置

12月15日 競技会会場からシステムを搬出、システム保管場所へ搬入

(2) 担当チームへのロボットの技術助言

競技会に向け、担当する参加チームへの技術助言を行う。

競技会は、「デンソーウェーブ部門」、「ファナック部門」、「FUJI 部門」、「三菱電機部門」に分かれて実施するため、担当するチームが使うロボットの技術助言を行うこと。

なお、メーカー部門担当のサポーター企業は、基礎課題実習第1回の指導、応用課題実習第1回の指導は必ず実施すること。

(3) デモンストレーション審査への立会、実機実演【競技会当日】

担当チームが行う競技課題のデモンストレーションへ立ち会い、サポートを行うこと。また、12月15日は、サポーター企業がロボットの実演を実施すること。

日程：2024年12月14日（土）、15日（日）（事前調整日：12月13日（金））

会場：愛知県国際展示場（Aichi Sky Expo、常滑市）

6. 参加資格

競技会に参加する高校生チームに対し、上記5のサポートを実施できる日本国内に事業所を持つロボット Sier 企業

7. スケジュール（予定）

| | | | | |
|---------|---|--|---|-----------------------|
| 2024年3月 | | | | 【サポーター企業】 システム組立・動作確認 |
| 4月 | 【参加チーム校での取組】 4月15日 参加チームメンバーの登録 4月下旬 SIer概要・安全の講習 | ロボットシステム搬入 | 【参加チーム校メンバーの参画講習等】 4月上旬 参加チーム校教員向け操作講習 | |
| 5月 | 共通講習（選択） 共通の基本的な知識・操作を習得 | 基礎課題実習 ロボット部門ごとの基礎課題のもと、基礎的な技術の習得を目指す | 5月中旬 SIer企業見学会 | |
| 6月 | | | 7月上旬 RTJ見学会 | |
| 7月 | | | 7月下旬 シミュレーション講習会 | |
| 8月 | 応用課題実習 ロボット部門ごとの応用課題に対し、自由なアイデアで顧客コースを実現 | | 8月上旬 大学見学会 | |
| 9月 | | | 9月 リスクアセスメント講習（動画） | |
| 10月 | | | 9月～11月 リスクアセスメント課題対応 | |
| 11月 | 11月22日ドキュメント・基礎課題実施動画 12月11日 応用課題実施シートの提出 | | | |
| 12月 | 12月14、15日 競技会開催（審査は14日のみ） | | | |
| 2025年1月 | 【参加チーム校での取組】 課題研究等のまとめ | ロボットシステム回収 | | |
| 2月 | | | | |

8. 留意事項等

① ロボットや周辺機器について

メーカー部門については、ロボット及びロボットが動くために必要な周辺機器を県から貸与する。オープン部門は、参加チーム校のロボットを使用する。

なお、競技課題の実施にあたり、周辺機器が必要となった場合は、各チーム校の活動支援費で支出することができる。

② 保険について

メーカー部門のロボットシステムについては、愛知県の負担で保険に加入する。

③ 各種費用について

ロボットシステムの搬送及び設置に係る費用は、愛知県が負担する。（精算払い）

その他の費用（担当チームへの旅費、人件費等）については、各サポーター企業が負担すること。

なお、ロボットシステムの搬送及び設置に係る費用については、費用の見積書を徴取した段階で、愛知県に必ず報告すること。金額が高額すぎる場合は、見直しを求める場合があるため、留意すること。

④ テクニカルアドバイザーについて

参加チームへの基礎的な技術サポート、チームの進捗管理及びサポーター企業との情報共有を行うテクニカルアドバイザーを設置する。テクニカルアドバイザーと情報共有の上、参加チームのサポートを実施すること。

9. 募集内容

(1) 募集期間

2024年2月14日（水）から2024年3月5日（火）まで

(2) 募集企業数

15社（予定）

・メーカー部門

・デンソーウェーブ部門 3社

・ファナック部門 3社

・FUJI 部門 3社

・三菱電機部門 3社

・オープン部門 3社程度

(3) 申込方法

以下の Web サイトから「サポーター企業申込書」をダウンロードし、電子メールで「11 問合せ・申込先」に提出すること。

<https://www.pref.aichi.jp/press-release/robot-si-league/2024bosyu.html>

(4) サポーター企業決定・通知

2024年3月22日（金）頃までにサポーター企業を決定し、通知する。

申込企業数が募集数を超えた場合は参加申込書の内容をもとに選考を行い、サポーター企業を決定する。なお、申込企業の対応可能な地域と参加チーム校の所在地域の乖離から、サポーター企業に選定されない場合がある。

10. サポーター企業選考 審査項目

審査項目は次のとおり。

- (1) 使用予定のロボットに対するロボットシステムインテグレーションの実績
- (2) 人材育成に対する考え方、学校等での実績
- (3) チームへのサポート体制
- (4) 競技会を盛り上げるための取組

11. 問合せ・申込先

愛知県 経済産業局産業部 産業振興課 基盤産業グループ

電話 052-954-6345

メール sangyoshinko@pref.aichi.lg.jp

12. その他

- ・ 本事業の実施にあたっては、2024年2月議会における2024年度当初予算の議決及び国のデジタル田園都市国家構想交付金の交付決定を条件とする。